

公 表 日

平成29年 5月12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度 国道34号武雄地区道路計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 佐賀国道事務所副所長 坂口 浩史 佐賀市新中町5番10号
契約年月日	平成29年 5月12日
契約業者名	パンフィックコンサルタンツ(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前2-19-24
契約金額	14,958,000円(税込み)
予定価格	14,968,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県杵島郡江北町～武雄市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 5月13日
履行期間(至)	平成30年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度 国道34号武雄地区道路計画検討業務
2. 履行場所 佐賀県杵島郡江北町～武雄市
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅前2丁目19番24号
会社名：パシフィックコンサルタンツ（株）九州支社
電話：092-409-3011
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、武雄バイパスが市道北方新橋線を介して国道34号に接続する影響で、渋滞や交差点形状等の武雄バイパス端末処理の課題が懸念されるため、交通流動を改善する目的で、国道34号と武雄バイパスを速やかに、かつ円滑に走行できる道路計画を検討するものである。

2) 業務の内容

本業務は、武雄バイパス端末処理の課題について、道路計画の検討を行う。また、事業影響検討地元説明資料作成、関係機関協議資料作成の作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に、特定テーマの「内水解析における留意点」に対する技術提案について、評価テーマに関する着眼点、解決方法等の提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績なども明示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀国道事務所 計画課長